

2015 年度プロセス設計発表会スケジュール

2015 年 7 月 3 日 (金)

京都大学桂キャンパス 9:10-16:30 電気系大講義室(A1-001)

時間	発表者	タイトル
----	-----	------

(司会：蘆田先生)

9:10-9:30	清水皓平、田村英晃	エタノールからの直接合成による 1-ブタノールの製造
9:30-9:50	石川徳知、上松亮介、内藤壮勤	MTP (Methanol To Propylene) プロセスの設計
9:50-10:10	西浦誉晃、飯島悠太	ZSM-5 触媒を用いたメタノールからのプロピレンの製造
10:10-10:30	梶龍馬、上村修平、山口裕大	プロピレンを原料とするアクリル酸の製造

(休憩 10:30 - 10:40)

(司会：鈴木先生)

10:40-11:00	新井希、河合翼、藤原篤史	バイオマス由来の水素製造プロセス
11:00-11:20	浅岡史哉、瀧華洋太、富田浩司	天然ガスを原料としたメタノールおよび水素製造プロセス
11:20-11:40	大蔵達也、金子嘉高、粟屋和哉	アニリンの製造
11:40-12:00	青山智哉、岡山直樹、中西健	プロパンの脱水素化とクメンの製造

(昼食 12:00 - 13:00)

(司会：村中先生)

13:00-13:20	山本康平、堀内駿、脇坂知樹	アンモニア製造における新触媒利用法と従来法の比較検討
13:20-13:40	梶岡洋平、勝間田聡、中川陽介	メタクリル酸メチルの製造
13:40-14:00	伊藤良太、岡本和樹、辻諒太郎	CO ₂ を原料とする炭酸ジメチル合成プラントの設計
14:00-14:20	池田晃輝、岩井愛可、岸田拓也	炭酸ガスを原料とし、炭酸エチレンを経由した炭酸ジメチルの合成
14:20-14:40	小林伸寛、松本拓夢、清水智弘	エステル交換法による炭酸ジメチルの製造

(休憩 14:40 - 14:50)

(司会：田中先生)

14:50-15:10	平井大輝、前田将輝	固体ロジウム触媒を用いた酢酸の製造プロセス
15:10-15:30	北川雄太、矢野恭平	ϵ -カプロラクタムの製造
15:30-15:50	屋嘉比亮、三井亮輝、高橋巧	キシレン異性体の膜分離を用いたテレフタル酸製造プロセス
15:50-16:10	川田拓夢、袖長美南海	p-キシレンの噴霧反応法によるテレフタル酸の製造

(司会：長谷部先生)

16:10-16:30	馬場先生 (ダイセル) による講評	
-------------	-------------------	--

* 発表時間 **14分**、質疑応答 **5分**、機器切替 **1分**。

* 各グループでパソコンを用意すること。液晶プロジェクターに接続して事前に動作確認をしておくこと。

* 次の発表者は前席で待機すること。パソコンを起動し、スライドを開いておくこと。

* 中央のスクリーンを用いて発表すること (左右のスクリーンには全体の物質収支を投影する)。

* 他のグループの発表も必ず聞くこと。発表会において出欠を確認します。

* レポートは回覧・製本するので、必ずページ番号を入れること。

* レポートの表紙にはタイトルと氏名の他に、キーワードを日本語と英語でそれぞれ5個ずつ書くこと。

* レポートは表紙を貼付した封筒(角2サイズ・巾なし)に入れて、**7月10日(金)正午**までにPSE研スタッフ室 (A4-122) に提出すること。